

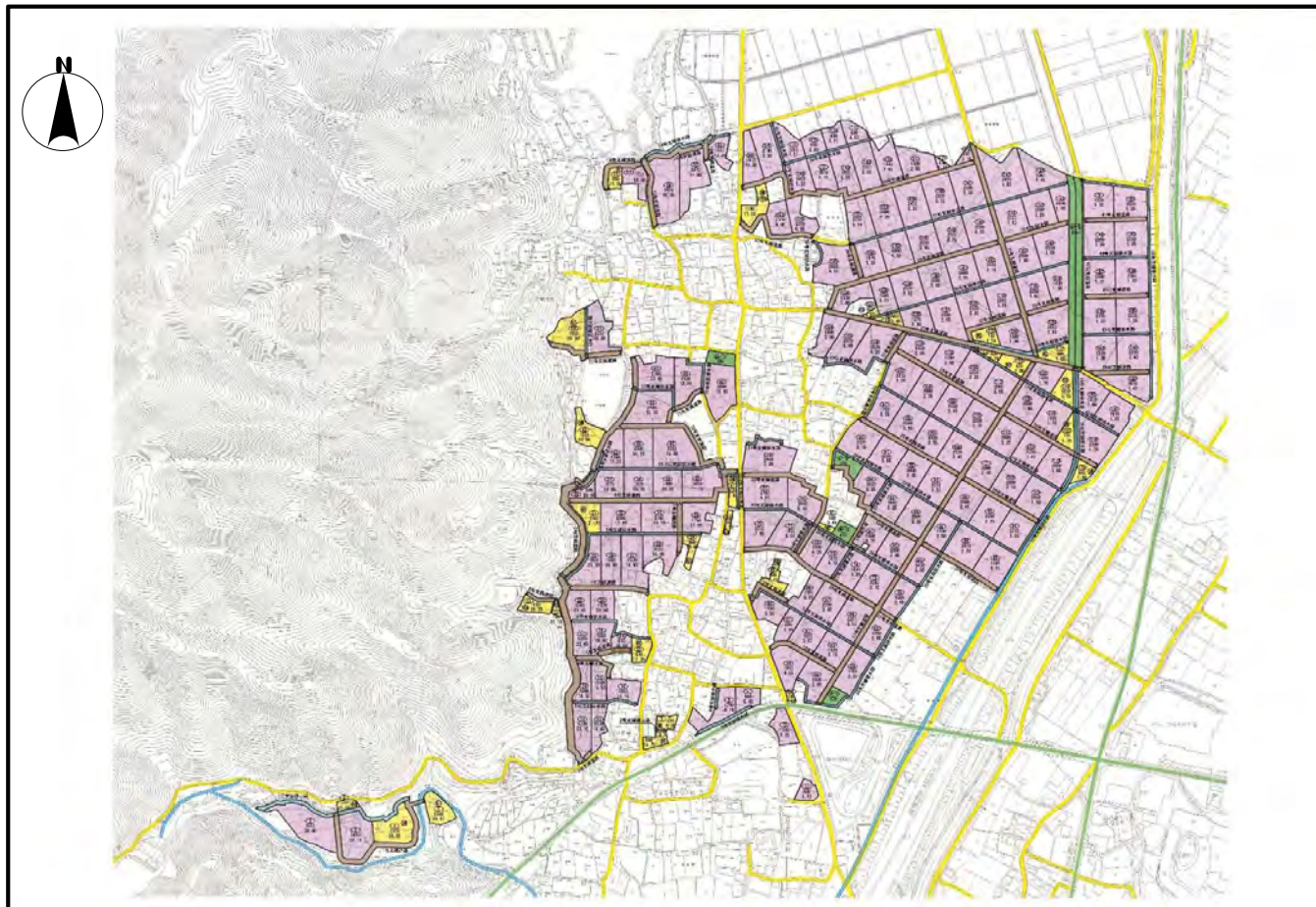
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	かただ 片田
関係市町村	兵庫県南あわじ市 ^{みなみあわじし}		事業主体	兵庫県
事業目的	本地区は淡路島南西部に位置し、表作では水稻、飼料作物を、裏作ではたまねぎ、レタス、ねぎ等を組み合わせた営農が展開されている。地区内は小区画で不整形な農地が多く、農道も狭小であり、また用排兼用水路が老朽化していることから、営農に支障をきたしている。このため、本事業により区画整理を行うことにより、優良農地を確保し、併せて担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	32ha	84戸	1,154百万円	平成29～34年度
	主要工事	区画整理 32ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B / C	算定方式
	2,947百万円	1,292百万円	2.28	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：片田地区事業計画概要書（兵庫県農地整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 片田地区



凡	例
	田畑輪換耕地
	永久畑
	非農用地
	暗渠排水
	支線道路
	支線用水路
	支線排水路
	国道
	県道
	町道
	河川

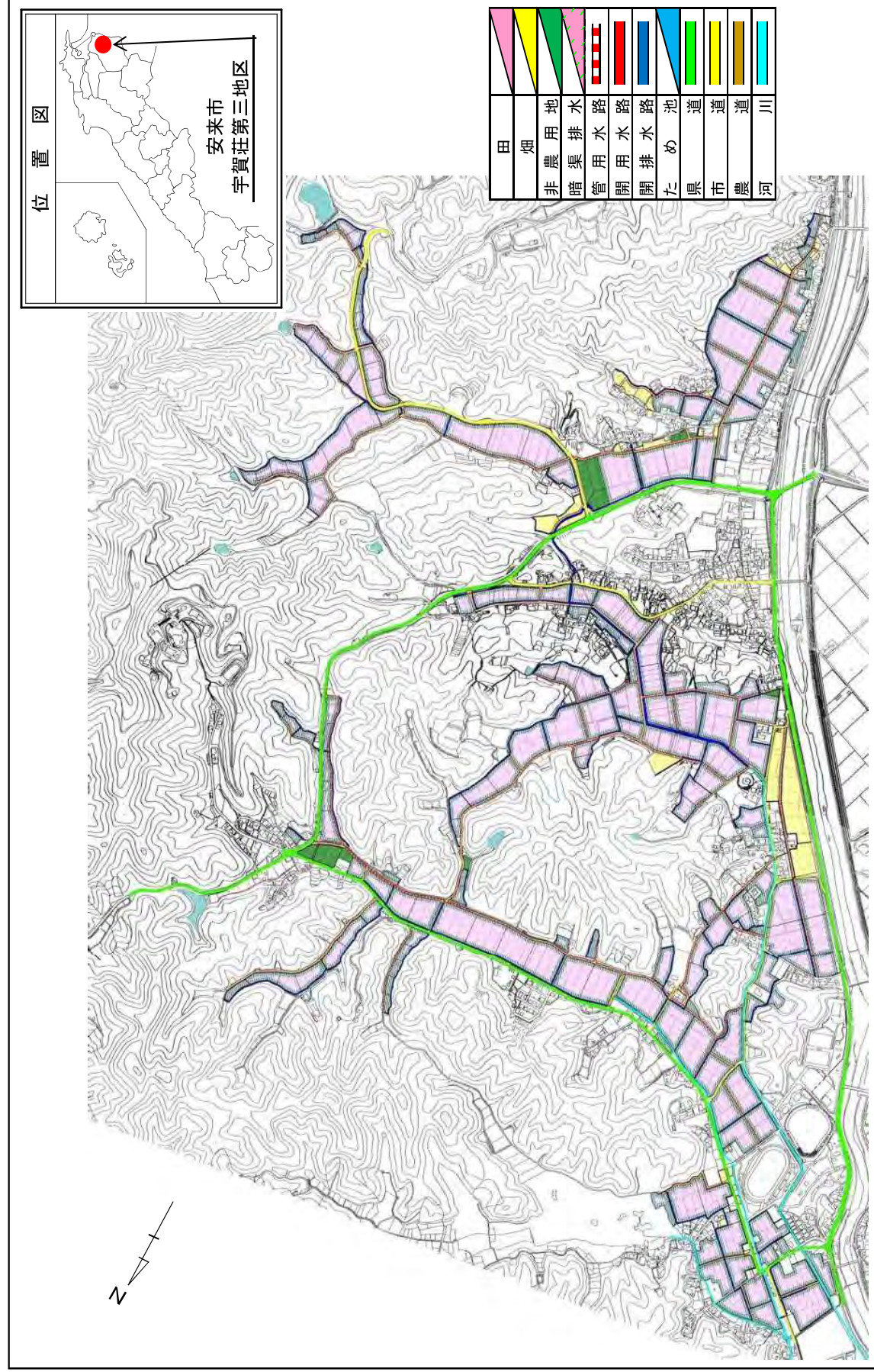
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	うかしょうだいさん 宇賀荘第三
関係市町村	やすぎし 島根県安来市		事業主体	島根県
事業目的	本地区は、安来市の北東部に位置し、一級河川安田川及び万才川に沿って形成された農地で、水稻を主体とした営農が展開されている。 一方で、地区内の農地は、昭和 30 年代後半～50 年代後半に整備した一区画 12a 程度と小区画であり、耕作道路の幅員も 2.0m 程度と狭小のため、大型機械の通行が困難な状況である。また、用排水路は、ほとんどが未整備で土水路が多く、維持管理に多大な労力を要していることから、営農に支障をきたしている。 このため、本事業により、区画整理によるほ場の大区画化、農業用排水施設等の整備を実施し、農業機械の大型化へ対応できるような基盤の整備を行い、また、事業を契機に設立される農地所有適格法人への農地集積を図り、営農を円滑に実施することにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	93ha	208 戸	3,321 百万円	平成 29～34 年度
	主要工事	・ 区画整理 93ha ・ 用排水路 0.9km		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,061 百万円	3,029 百万円	1.34	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：宇賀荘第三地区土地改良事業計画概要書（島根県農林水産部農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）宇賀荘第三地区



地区別事業概要

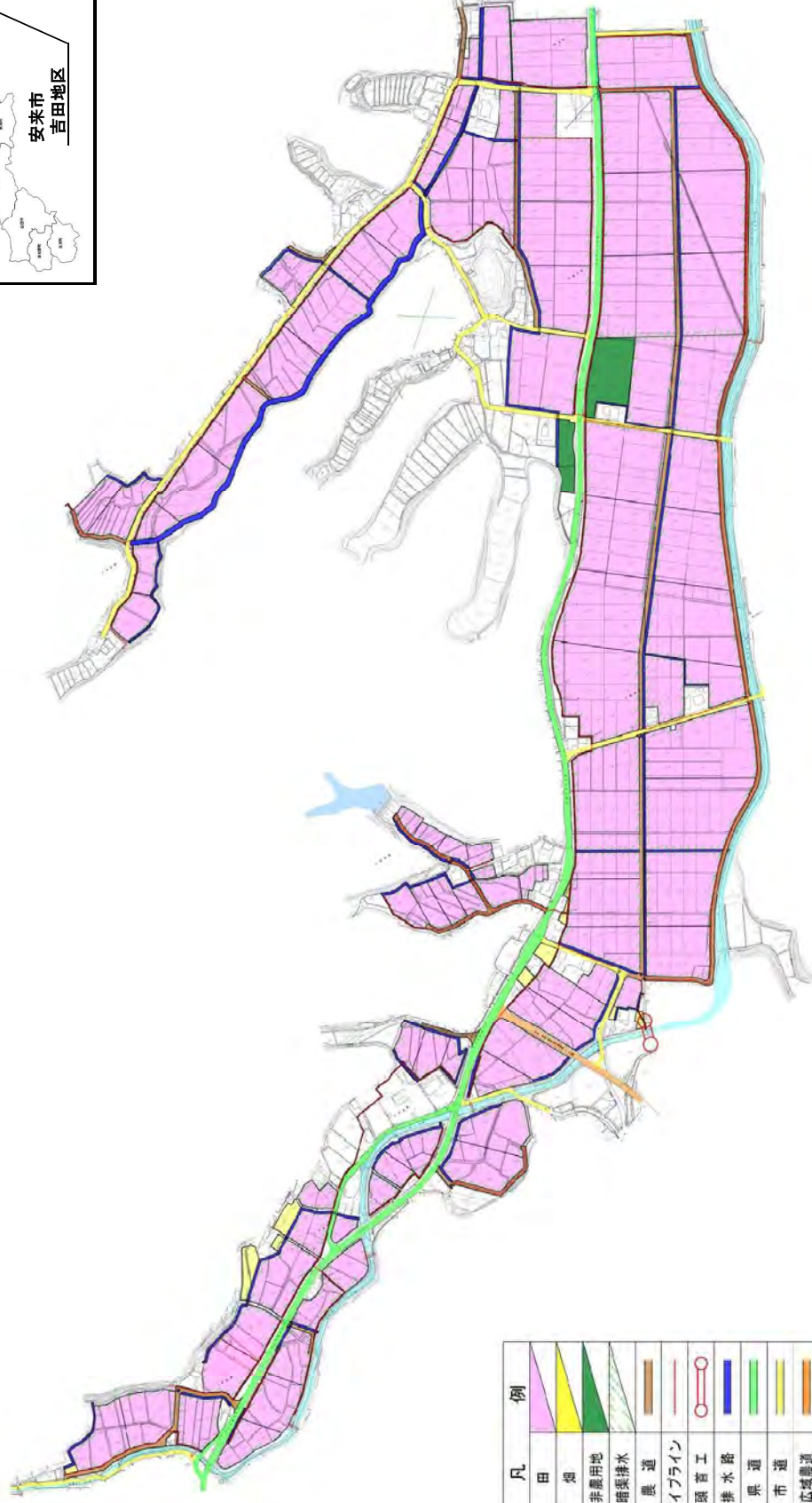
事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	よしだ 吉田
関係市町村	やすぎし 島根県安来市		事業主体	島根県
事業目的	本地区は、安来市の北東部に位置し、一級河川吉田川に沿って形成された農地で、水稻を主体とした営農が展開されている。 一方で、地区内の農地は、昭和 30 年頃に施工した一区画 12a 程度と小区画であり、耕作道路の幅員も 2.0m 程度と狭小のため、大型機械の通行が困難な状況である。また、用排水路は、ほとんどが未整備で土水路が多く、一部改修されている現場内三面水路や二次製品水路は老朽化しており、維持管理に多大な労力を要していることから、営農に支障をきたしている。 このため、本事業により、ほ場の大区画化、農業用排水施設等の整備を実施し、農業機械の大型化へ対応できるような基盤の整備を行い、また、事業を契機に設立される農地所有適格法人への農地集積を図り、営農を円滑に実施することにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	46ha	68 戸	1,350 百万円	平成 29 ～34 年度
	主要工事	区画整理 46ha 頭首工 1 箇所		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,685 百万円	1,181 百万円	1.42	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：吉田地区土地改良事業計画概要書（島根県農林水産部農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 吉田地区

県内位置図



凡	例
田	
畑	
非農用地	
暗渠排水	
農道	
ハイライン	
頭首工	
排水路	
県道	
市道	
広域農道	
河川	
ため池	

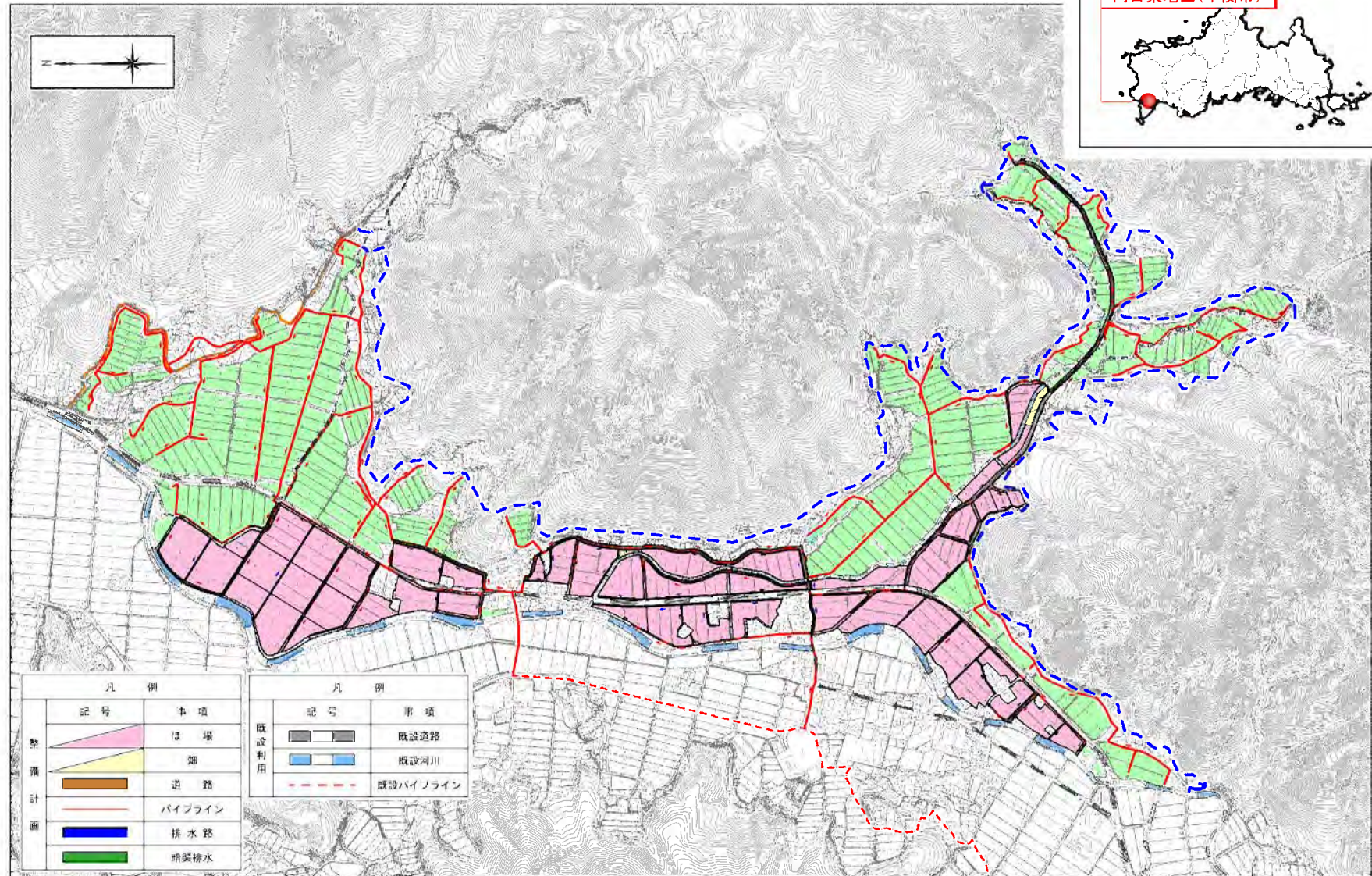
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	うついひがし 内日東
関係市町村	山口県 しものせきし 下関市		事業主体	山口県
事業目的	本地区は下関市の南東部に位置し、2級河川田部川流域に開けた農地で、水稻を主体とした営農が展開されている。 農地は、平成7年の県営ほ場整備事業により整備されているものの、区画は20a程度と小さく、水路も老朽化していることから、水田の汎用化や機械の大型化等の妨げとなっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や暗渠排水の整備により、水田の汎用化や大型機械を導入し、生産性の向上等を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	93ha	110戸	1,593百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 37ha 暗渠排水 56ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,325百万円	2,519百万円	1.31	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：内日東地区土地改良事業計画概要書（山口県農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 内日東地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	おうきひがし 王喜東
関係市町村	山口県下関市、山陽小野田市		事業主体	山口県
事業目的	本地区は下関市と山陽小野田市にまたがる瀬戸内海沿岸部に位置し、2級河川木屋川下流域に開けた農地で、水稻を主体とした営農が展開されている。 農地は、昭和36年の干拓建設事業、平成11年の県営ほ場整備事業により整備されているものの、区画は20a程度と小さく、道路も3.0m程度と狭小で、水路も老朽化していることから、水田の汎用化や機械の大型化等の妨げとなっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用水路を整備することで、水田の汎用化や大型機械の導入により、生産性の向上等を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	54ha	98戸	1,359百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 54ha 用水路 2 km		
	関連事業	農村地域防災減災事業 小野下地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,198百万円	1,941百万円	1.13	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

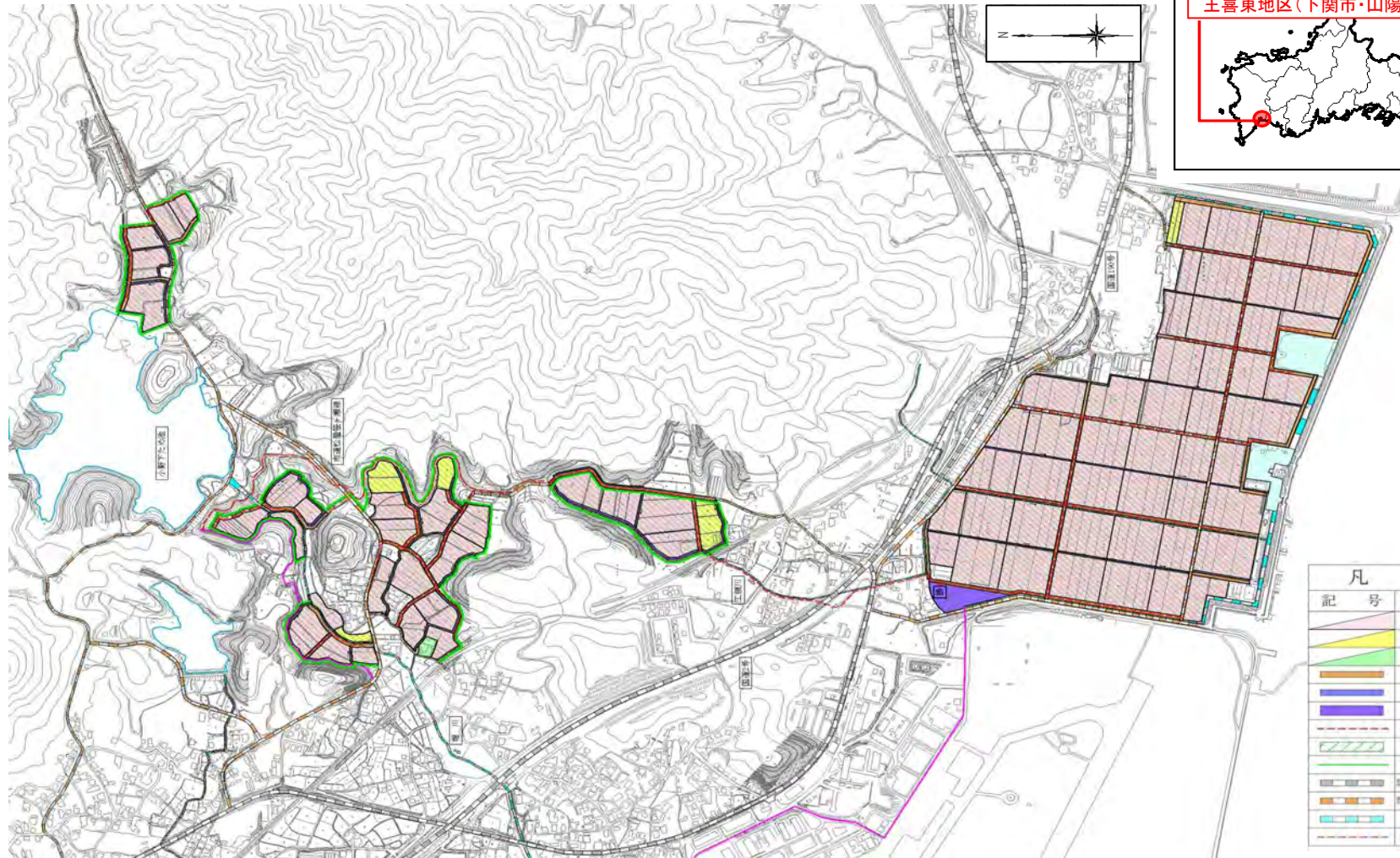
出典：王喜東地区土地改良事業計画概要書（山口県農林農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 王喜東地区

県内位置図

王喜東地区(下関市・山陽小野田市)



凡 例

記 号	事 項
	ほ 場
	畑
	葬 葬 用 地
	道 路
	排 水 路
	野 水 池
	パイプライン
	暗 渠 排 水
	侵入防止柵
	既設道路(国道・県道)
	既設道路(市道・農道)
	既設水路
	新設用水路

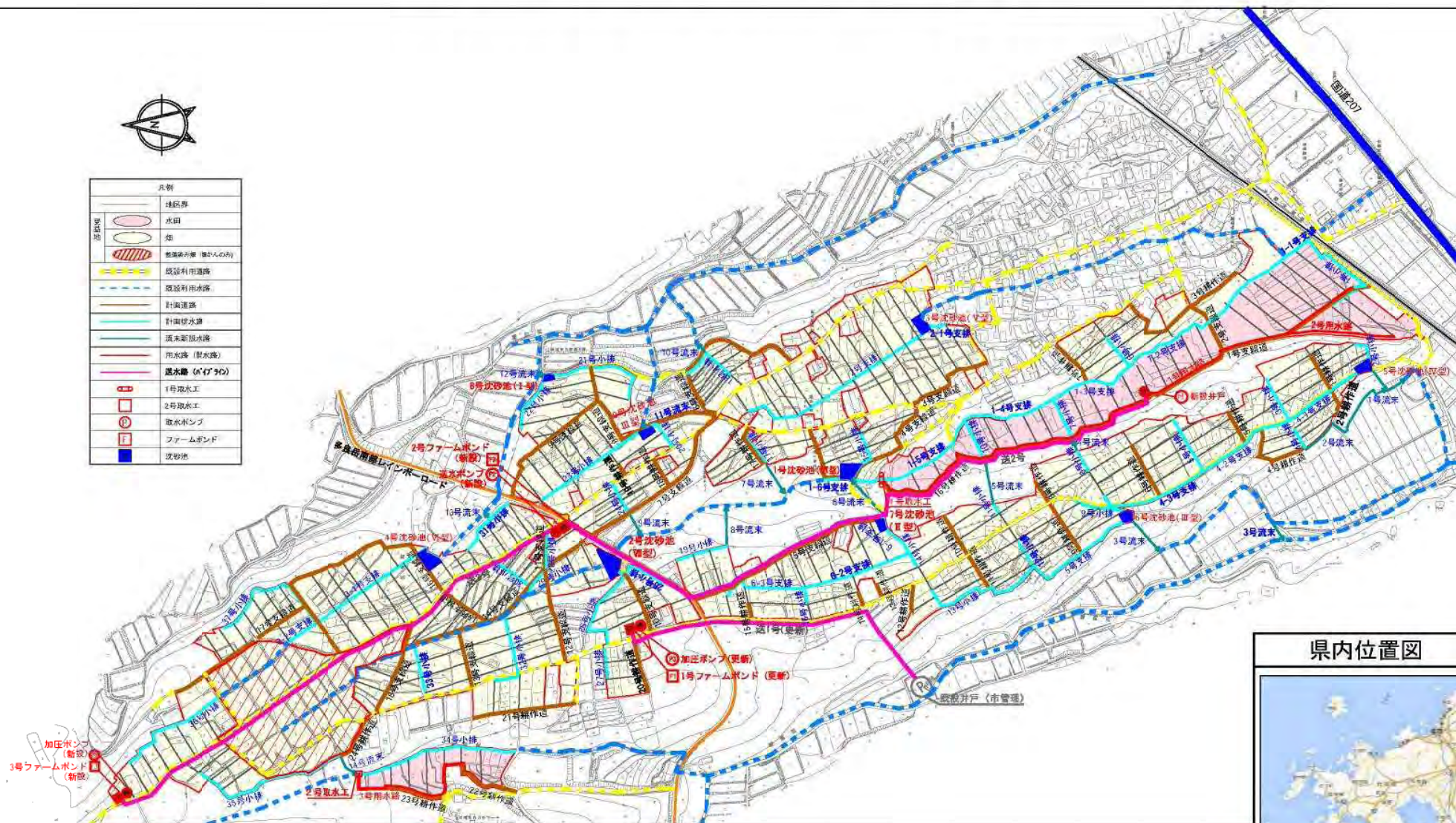
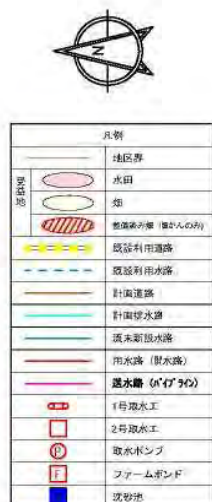
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	しょうきゅうじ 正久寺
関係市町村	いさはやし 長崎県諫早市		事業主体	長崎県
事業目的	本地区は、長崎県諫早市の東部に位置し、多良岳の麓に広がる畑作地帯であり、たまねぎを中心にかぼちゃ、ばれいしょ等を組み合わせた営農が展開されている。 しかしながら、区画は不整形で狭小であり、道路も未整備であることから、効率の悪い営農を余儀なくされており、また、水源に乏しく慢性的に水不足である。 このため、区画整理および畑地かんがい施設の整備を一体的に実施し、担い手への農地集積を進めるとともに、大型機械の導入により営農の効率化を図り、また、新たな取水源を確保することで安定的な農業経営を確立し、農業の競争力強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	51ha	171戸	1,636百万円	平成29～34年度
	主要工事	区画整理 46ha 畑地かんがい 43ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	1,591百万円	1,524百万円	1.04	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：正久寺土地改良事業計画概要書（長崎県農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 正久寺地区



県内位置図



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	てらわき 寺脇
関係市町村	ごとうし 長崎県五島市		事業主体	長崎県
事業目的	本地区は福江島の中央部に位置し、2級河川鰐川の支流に開けた標高50mから90mの水田地帯で、水稻や飼料作物を中心とした土地利用型農業が営まれている。地区内の農地は狭小不整形で耕作道路も整備されていないほ場が多く、水路は用排水兼用で錯綜しており田越しも多く、非効率な営農を強いられている。 また、用水については安定した取水や用水確保ができないため恒常的な用水不足に悩まされている。 このため、本事業により区画整理による大区画化を行い、農業生産性の向上を図るとともに、担い手農家への農地集積をすることで本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	57ha	100戸	1,822百万円	平成29～36年度
	主要工事	区画整理 57ha		
	関連事業	農村地域防災減災事業（ため池整備事業）五島地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,783百万円	1,635百万円	1.09	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：寺脇地区土地改良事業計画概要書（長崎県農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 寺脇地区

